

バロック音楽の午後

17、18世紀のフランスにおいて、主に組曲風の構成を持つ小編成の合奏曲は

「コンセール」と呼ばれました。

この時代に活躍した作曲家、F.クーランとラモーもコンセールを手がけています。

晩年を迎えた国王ルイ14世のために作曲されたクーランのコンセールは、国王の威光と気品、そして麗いを感じさせます。

フランスの音楽とイタリアの音楽との融合に力を注いだクーランは、敬愛するイタリアの作曲家コレッリをたたく物語仕立ての作品も残しました。

また、クラヴサン(チェンバロ)のための作品とオペラを多く作曲したラモーのコンセールは、クラヴサンを通奏低音楽器としてではなく、他の旋律楽器と対等に扱っており、次々と場面が移り変わる劇作品のような展開を見せます。

岡山古楽アンサンブル第10回コンサートでは、

味わいの異なるこれらの作品の魅力をお楽しみいただきたいと思います。



岡山古楽アンサンブル

倉敷音楽アカデミーで岩淵恵美子氏(同アカデミーチェンバロ部門講師)に室内楽、通奏低音法等の指導を受けたメンバーにより結成されたアンサンブル。バロック時代の音楽を主なレパートリーとする。宇田川貞夫氏、故中村忠氏の指導を受け、同アカデミー主催の音楽研究発表会、都留古楽音楽祭、福岡古楽音楽祭等に参加し研鑽を積んでいる。2013年ロベール・コーネン氏公開レッスン受講。2005年より「バロック音楽の午後」と題したコンサートシリーズを開催。2015年から2019年までは倉敷のギャラリーで季節のコンサートを開催し好評を博した。ソロ活動、バロックダンスの伴奏、他の演奏家との共演など活躍の場を広げている。

天本由美

Yumi Amamoto

フラウト・トラヴェルソ



上山摩希子

Makiko Ueyama

ヴィオラ・ダ・ガンバ



本名洋子

Yoko Honmyo

チェンバロ



東京音楽大学器楽科フルート専攻卒業。フルートを星島明郎、故植村泰一、細川順三の諸氏に、フラウト・トラヴェルソを故中村忠、菅きよみの各氏に、リコーダーを神谷徹氏、通奏低音法を岩淵恵美子氏に師事。岡山フルートの会、倉敷リコーダーアンサンブル「あいびい」に所属。

東京音楽大学器楽科コントラバス専攻卒業。渡辺彰考、松本武全の両氏に師事。在学中アジアユースオーケストラに参加しJ. Turner氏の指導を受ける。大学卒業後ヴィオラ・ダ・ガンバを宇田川貞夫氏に、通奏低音法を岩淵恵美子氏に師事。広島ガンバコンサートメンバー。

東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学院音楽研究科修士課程音楽学専攻修了。学部に在学時に安宅賞受賞。チェンバロを岩淵恵美子、大原直哉、三和陸子の各氏に師事。姫路/リナソスホールチェンバロ講座上級コース修了。岡山県立岡山城東高等学校、くらしき作楽大学、作陽短期大学、ノートルダム清心女子大学非常勤講師、日本音楽学会、日本チェンバロ協会会員。

Access

岡山芸術創造劇場ハレノワ アートサロン

岡山県岡山市北区表町3丁目11-50

JR岡山駅より路面電車

東山行 「西大寺町・ハレノワまえ」下車 徒歩5分

清輝橋行 「大雲寺前」下車 徒歩5分

※ご来場にあたってお客様用の駐車場はございません。

公共交通機関をご利用ください。

